

講義コード	11C0130300	授業形態	講義	事前登録の有無	なし	担当教員	外木 好美	開講期	第1期																
科目名	特殊講義3<企業の経済学A>																								
履修前提条件						備考																			
授業の目的	企業がなぜ存在するのか、どのように行動するのか、どう組織化されるのかといった企業の問題を、経済学的に分析します。企業分析の道具としての経済理論を理解し、その上で、企業戦略や企業組織について、現実データも織り交ぜて学習します。この授業「企業の経済学A」と第2期の「企業の経済学B」は、セットで履修するようにしてください。「企業の経済学A」では、企業の基礎理論や企業戦略を中心に学習します。「企業の経済学B」では、企業組織や労働システムについて学びます。																								
到達目標	企業の経済行動を分析する道具としての基礎理論を学びます。はじめに、ミクロ経済学の教科書で取り上げられるような標準的な理論として、①新古典派理論の利潤最大化に基づく企業理論を学び、②設備投資の決定と資金調達決定について理論的な分析を行います。その上で、新古典派の理論の限界と、③新しい企業理論を学習します。最後に④企業の戦略について産業組織論の考え方を学びます。																								
授業外学修内容・授業外学修時間数	授業では、理論モデルを多く扱います。授業では、理論モデルの構造やその直感的意味を解説します。理論モデルは、実際に自分で手を動かして解いてみると理解が深まります。授業後に、教科書を自分なりにまとめながら、定着をはかりましょう。その際、現実経済の具体的な事例をインターネットや新聞等で調べましょう。企業の在り方は様々です。企業を調べる際の視点・視野を広げてください。(計60時間以上)																								
授業計画	<table border="0"> <tr> <td>【第1回】 ガイダンス&序論</td> <td>【第9回】 新しい企業理論 (3)</td> </tr> <tr> <td>【第2回】 生産・費用・利潤 (1)</td> <td>【第10回】 新しい企業理論 (4)</td> </tr> <tr> <td>【第3回】 生産・費用・利潤 (2)</td> <td>【第11回】 新しい企業理論 (5)</td> </tr> <tr> <td>【第4回】 財務・投資・成長 (1)</td> <td>【第12回】 市場競争と戦略 (1)</td> </tr> <tr> <td>【第5回】 財務・投資・成長 (2)</td> <td>【第13回】 市場競争と戦略 (2)</td> </tr> <tr> <td>【第6回】 財務・投資・成長 (3)</td> <td>【第14回】 市場競争と戦略 (3)</td> </tr> <tr> <td>【第7回】 新しい企業理論 (1)</td> <td>【第15回】 まとめ</td> </tr> <tr> <td>【第8回】 新しい企業理論 (2)</td> <td></td> </tr> </table>									【第1回】 ガイダンス&序論	【第9回】 新しい企業理論 (3)	【第2回】 生産・費用・利潤 (1)	【第10回】 新しい企業理論 (4)	【第3回】 生産・費用・利潤 (2)	【第11回】 新しい企業理論 (5)	【第4回】 財務・投資・成長 (1)	【第12回】 市場競争と戦略 (1)	【第5回】 財務・投資・成長 (2)	【第13回】 市場競争と戦略 (2)	【第6回】 財務・投資・成長 (3)	【第14回】 市場競争と戦略 (3)	【第7回】 新しい企業理論 (1)	【第15回】 まとめ	【第8回】 新しい企業理論 (2)	
【第1回】 ガイダンス&序論	【第9回】 新しい企業理論 (3)																								
【第2回】 生産・費用・利潤 (1)	【第10回】 新しい企業理論 (4)																								
【第3回】 生産・費用・利潤 (2)	【第11回】 新しい企業理論 (5)																								
【第4回】 財務・投資・成長 (1)	【第12回】 市場競争と戦略 (1)																								
【第5回】 財務・投資・成長 (2)	【第13回】 市場競争と戦略 (2)																								
【第6回】 財務・投資・成長 (3)	【第14回】 市場競争と戦略 (3)																								
【第7回】 新しい企業理論 (1)	【第15回】 まとめ																								
【第8回】 新しい企業理論 (2)																									
成績評価の方法	各章の課題の提出と期末試験で成績を評価します。																								
フィードバックの内容	各章に復習問題があり、課題として提出してもらいます。主な内容は、各章のポイントの整理、具体的事例を挙げるといったものです。講義後に、解答する時間があります。その際に、先生に質問をしながら解いてください。具体的な事例を能動的に調べることで理解が深まりますので、調べ方等も併せて質問してください。																								
教科書	『企業経済学 (プロGRESS経済学シリーズ)』小田切 宏之 (東洋経済新報社) 2010																								
指定図書																									
参考書																									
教員からのお知らせ	授業後に、積極的に声をかけてください。皆さんからの「あの企業はどうか?」「あの商品ってどうなんですか?」という質問は、先生にとっても非常に楽しいです。																								
オフィスアワー	本授業に関する質問・相談は、学部学科にて定めるオフィスアワーにて受け付けます。																								
その他																									